

東京大学医学部附属病院において以前に腹部エコー検査を受けた方およびご家族の方へ

東京大学医学部附属病院 検査部・消化器内科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

【研究課題名】

機械学習技術を用いた、病変画像からの質的診断モデルの構築と検討

【対象となる方】

1997年1月1日～2020年4月30日に東京大学医学部附属病院・消化器内科及び検査部において肝臓を含む腹部超音波検査を受けた患者さん

【研究の目的と意義】

腹部エコーで発見された腫瘍性病変の良悪性の判断は時に熟練した医師にも難しいことがあります。近年コンピューターを用いた画像認識は急速に進んできており、この技術を活用してエコーで認めた腫瘍の質的診断のサポートが得られることはとても有益であると考えております。実際のエコー画像と臨床で得られた診断を用いて、エコーで認めた腫瘍性病変に対するコンピューターが行う画像認識の精度を検討することが本研究の目的です。

【研究の方法】

過去に東京大学医学部附属病院においてエコーの検査を受けた患者さんを対象に、エコーで診られた腫瘍性病変と実臨床で得られる診療情報、病変の診断（良悪性の鑑別など）を後ろ向きに抽出し、実際の画像をコンピューターに学習させることで病変の質的診断の補助を行うモデルを作ります。本研究は東京大学医学部医学系研究科及び東京医科歯科大学・生体検査科学講座にて行います。また、共同研究先である株式会社グルーヴノーツによるコンピューター解析についての専門知識のアドバイジングを受け、同社の提供するシステムを解析に用います。この研究は、東京大学倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施しております。

【利益・不利益】

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

【あなたの人権、個人情報の保護について】

この研究は、東京大学医学部医学系研究科の医学部倫理委員会によって承認された範囲内で行われます。本研究での調査内容は、担当医師やこの研究を手伝っているスタッフを通じて、あなたのお名前など、個人情報が特定できる情報は取り除いた上で管理されます。調査内容は、本研究の研究者により日本や海外の医学雑誌や学会、ホームページ上で発表されることもあります。いずれの場合もあなたのお名前やご住所など、個人を特定でき

るような情報はいっさい東京大学医学部医学系研究科以外へはできません。共同研究先の東京医科歯科大学とは画像データのみを共有します。また、株式会社グルーヴノーツのシステムを用いますが、画像などの個人のデータを直接同社の社員が見ることはありません。

【利益相反】

本研究における、株式会社グルーヴノーツから当院への費用提供はなく、研究の資金源には運営費交付金を使用します。また、開示すべき利益相反はありません。

【研究への参加辞退をご希望の場合】

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では東京大学医学部附属病院において既に実施している検査結果を使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。辞退されます場合には、可能な限り削除をさせていただきます。

本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加の辞退を希望されても患者さんやそのご家族が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方、2020年9月迄に下記の担当医師へご連絡下さい。患者さんご本人のみでなく、ご家族からの辞退のご希望にも可能な限り沿って対応いたします。

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

【お問い合わせ先】

連絡先：

東京大学医学部附属病院・検査部（消化器内科医師） 佐藤 雅哉（研究責任者）

Tel: 03-3815-5841 (内線 35007, 33070) Fax: 03-5689-0495

住所：東京都文京区本郷 7-3-1